



ウエルシア薬局はさいたま市内の店舗において AI を活用した

インフルエンザ予報サービスの実証に協力企業として参画いたします

ウエルシア薬局株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本忠久）は、さいたま市（市長：清水 勇人/以下、さいたま市）で AI を活用したインフルエンザ予報サービスに協力企業として参画いたします。当社は現在さいたま市で 24 店舗（うち調剤併設店舗は 23 店舗）を出店しております。本サービスを活用し、店舗と連動させることで、より地域に密着した情報提供を行ってまいります。

ウエルシア薬局は、本事業に協力企業として参画することにより、サービスの有用性を確認するほか、地域住民の QOL 向上を始めとする社会的価値を検証し、企業理念の実現に向けて将来的なサービスの事業化、さらなる潜在的ニーズの発掘による新たなサービスの検討をともに目指してまいります。

【ご参考】

インフルエンザ予報サービスの概要

1. 本事業の事業概要

本事業は株式会社日立製作所（執行役社長兼 CEO：東原 敏昭/以下、日立）と、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二/以下、損保ジャパン日本興亜）がこのたび、さいたま市において AI を活用し、インフルエンザの流行状況を予測・情報配信するサービス。

本サービスは、日本医師会 ORCA 管理機構が全国 4,000 以上の協力医療機関から提供を受けた、インフルエンザを含む感染症の罹患患者数データを市町村別に纏めた「ORCA サーベイランス」を用いており、医療機関の提供データに基づいた高精度な予報サービス。なお、インフルエンザなど感染症予報に関する実証を自治体規模で行うことは、全国初めての取り組み。

2. 実施開始日

2019年12月6日より開始

3. 利用方法

今回の実証では、今後流行が予想されるインフルエンザの罹患率の低下に向け、さいたま市における 4 週間先までのインフルエンザの流行度合い（レベル 0～レベル 3）を予報する住民向け Web サイトを立ち上げ、公開する。店頭のパスターやチラシの掲示により、PC やスマートフォン、タブレット端末などから本サイトにアクセスすることで、さいたま市における流行速報やインフルエンザの予防・処置に役立つ関連情報をいち早く把握することが可能。また、コミュニケーションアプリ「LINE」上に専用アカウントを開設し、予報情報を定期的に通知。



【チラシ・ポスターイメージ】

<https://www.flu-info.jp/flu-map/pre/st>

実証実験
期間
2019年12月6日～
2020年3月20日

AI × ビッグデータ解析

インフルエンザ予報

さいたま市のインフルエンザ流行予報をお知らせするサービスです。

スマホからでも
OK!!

インフルエンザ予報に
役立つ情報をお知らせしています!

さいたま市の
インフルエンザの
流行がわかります!

LINEの
登録はこちら

Webサイトはこちら

掲載画面はあくまでもイメージで、実際のサービス画面と異なる場合があります。

一般財団法人日本ヘルスケア協会推奨



情報提供元：(株)日立製作所

協力：さいたま市・美園タウンマネジメント協会(一社)さいたま市業界協会・損害保険ジャパン日本興亜(株)・イオンリテール(株)・ウエルシア薬局(株)・ソフトバンク(株)・サラヤ(株)・LINE(株)・埼玉高速鉄道(株)

お問い合わせ先 インフルエンザ予報お問い合わせ窓口 TEL：050-3816-6381/9:00-17:00 (土日祝、12/30～1/3を除く)

【本件に関するお問い合わせ先】

ウエルシアホールディングス株式会社

IR・広報部 ☎ 03-5207-5878

※ウエルシアの『エ』は 大文字を採用しています